

県立長野図書館 信州発・これからの図書館フォーラム
「共知・共創の広場へー もう一步踏み出す」シリーズ第3回

災害情報を明日へとつなぐ

～地域の拠点としての図書館へ～

2021年12月12日(日)
14:00～16:30

- 県立長野図書館
「信州・学び創造ラボ」
- 個別接続
(Zoomによるオンライン参加)



講師

宮越 幸代 氏

(長野保健医療大学
看護学部看護学科 准教授)

古本 吉倫 氏

(長野工業高等専門学校
環境都市工学科 教授)

コーディネーター

瀧内 貫 氏

(株式会社コトト 代表取締役)

信州発・これからの図書館フォーラム 「共知・共創の広場へ— もう一步踏み出す」

県立長野図書館は、人々の「知ること」「学ぶこと」を支える情報拠点であることを志向してきました。「情報と情報」「情報と人」をつなぎなおし、「人と人」をつなぐことを改革の軸として、多くの方たちと共に、これからの「図書館」、「公共」のあり方を語り合ってきました。さまざまな実践や対話を重ねる中で、紡ぎ出されたのが「共知・共創の広場」という言葉です。暮らしの中で活かされる、あたらしい「図書館」の姿を表現しています。「共に知り、共に創る」とは？ そして、「広場」とは？

——困難と可能性に満ちたこの時代にあって、もう一步を踏み出すために——
さまざまな角度から「知ること」「学ぶこと」に取り組む方たちを迎え、みなさんと共に語り合う場として、「信州発・これからの図書館フォーラム」は、新たなシリーズを展開しています。



県立長野図書館 館長 森いづみ

お申込み (参加費無料)

QRコード、もしくは
以下のフォームから
お申込みください。



<https://forms.gle/f9TwFcUu77xAkcgz8>

県立長野図書館
Nagano Prefectural Library

私たちは日々多くの災害に見舞われています。地震や水害……そして昨今の感染症拡大もまた災害であるといっているでしょう。

被災地でいま、なにが起こっているのか。そこで生まれる情報がセンシティブであることすら、私たちは知りません。2020年に公開された映画「Public 図書館の奇跡」においては、災害発生時の図書館の姿勢が問われました。公共機関であり、地域情報の集積地である図書館が果たすべき役割について、今ここで感じていることを話し合ってみませんか？

今回は、長野保健医療大学の宮越幸代先生をお招きし、ご専門である災害看護の観点から現地レポートをお話いただきます。また、昨年引き続き、地震防災の専門家である国立長野高専の古本吉倫先生からもご助言をいただきます。後半は「信州・学び創造ラボ」の会場参加者とビデオ会議システム「Zoom」からの参加者、登壇者を交えてのディスカッションタイムを設けます。その中で、ひとりひとりができる身近な防災対策や、災害の経験を未来につなぐ情報共有の新たな方策を考えたいと思います。

テーマに興味をお持ちの方々に広く歓迎します。どうぞお気軽にご参加ください。